

2026年3月21日（土） オンライン開催

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構

外国人児童生徒教育推進ユニット

2025年度

日本語プログラム開発事業報告会

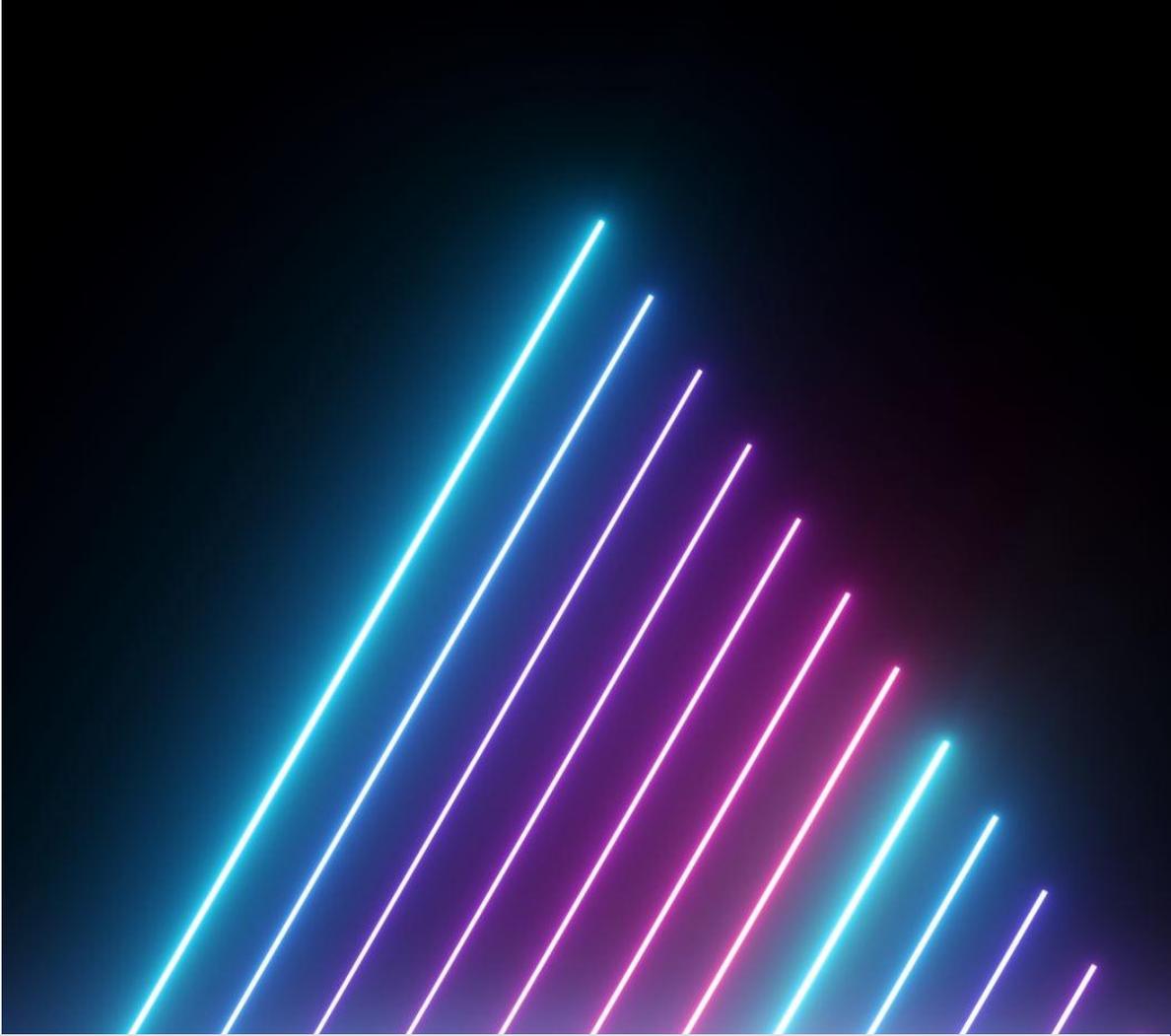
小・中学校部会

活動・ユニットプラン

技能・タスク型プログラム

「意見文を書く」

築樋博子 （元豊橋市教育委員会）



本資料の利用について

教育・研修を目的とした利用に限ります。資料としてご利用を希望する場合は、コンテンツの出典として「利用する資料等の作成者・執筆者」「利用する資料等が作成・公開された事業名」「コンテンツが示されているウェブサイトのURL」を明記して利用してください。部分的な切り取りや加工をして利用することは禁じます。

対象生徒

()小学低 ()小学中 (○)小学高 (◎)中学生

学年・年齢 : 中学生
滞日期間 : 1年半～
出身国・地域 : どこでも(出身国を特定しない)
母語 : 何語でも(母語を特定しない)

- ・複数の生徒のグループ指導を想定しており、生徒の力には多少の差があるが、概ね、身近な場面や関心のある話題について、既習の語彙や表現を使って、単文や簡単な複文で話すことができる(話す・聞く)。
- ・年齢相応のトピックであっても、語彙や表現、文章構造が易しく、短い文章であれば、理解することができる(読む)。
- ・誤用はあるが、単文や重文、簡単な複文を持ちいた文章を書くことができる(書く)。

【ことばの発達と習得のものさし】

| | | |
|---------------|------------|------------|
| 〔聞く・話す〕ステップ:4 | 〔読む〕ステップ:5 | 〔書く〕ステップ:4 |
| 〔聞く・話す〕ステージ:E | 〔読む〕ステージ:D | 〔書く〕ステージ:D |

目標

- ・理由や根拠を示すのにふさわしい語彙や事柄間の関係を表す複文を使い、段落を意識して、意見文を書くことができる。
- ・助言を受けたり推敲したりして、論理展開などについて整った文章を書くことができる。
- ・多様なテーマに関心を持ち、課題に対して解決策を考えることができる。

主な活動

| | |
|-----|--|
| 第1回 | <ul style="list-style-type: none">・ 身近な話題 (ここでは好きな季節) について、個人的な考えを話す。・ 構成モデルを参考にして、理由や根拠を示して、短い文を書く。 |
| 第2回 | <ul style="list-style-type: none">・ 学校生活 (ここでは中学校の制服) について、賛成、反対の立場を明確にする。・ 構成モデルを活かして、理由や根拠を示して、意見を話す。・ 指導者や生徒同士のやり取りを通じて、意見文を推敲する。 (単文を複文に直す、意見文に適した語彙を使うなど) |
| 第3回 | <ul style="list-style-type: none">・ 社会的なテーマ (ここではボランティア活動) について、表やグラフを読む。・ データを基に事実と意見を区別して、文を書く。・ 話し言葉と書き言葉を意識し、「だ・である」体を使って文を書く。 |
| 第4回 | <ul style="list-style-type: none">・ 時事問題 (ここではSNS) について、新聞記事を読む。・ SNSについて、賛成や反対の意見をたくさん話す。・ 反対意見を想定して、それに対する意見も含んだ意見文を書く。 |

活動の工夫1 書く前に自由にたくさん話して、考えを整理する (ブレインストーミング、ピア・ラーニング)

| 活動の展開 | 活動時の表現 | ○教材 ◇支援 △留意点 |
|---|---|--|
| <p>2 好きなことの理由を言う。</p> <p>3 生徒同士のやり取り(ペア)で、具体例を出して詳しく説明したり、まとめることばを言ったりする。</p> | <p>T:では、なぜ好きか、好きな理由言ってください。</p> <p>S1:スイカやトマトが好き。 プールやキャンプに行くことも好き。</p> <p>S2:冬のスポーツが好き。</p> <p>S1:冬のスポーツって何?</p> <p>S2:スキーやスケート。</p> <p>S1:「スキーやスケートなど、冬のスポーツが好きだからです」と言う とわかりやすい。</p> | <p>△ブレインストーミングの要領で、沢山話させる。</p> <p>◇生徒から出た具体例を加え詳しくした文を板書する。</p> <div data-bbox="1666 1015 2435 1160" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>スキーやスケートなど、冬のスポーツ スイカやトマトなど、夏の野菜</p> </div> <p>△詳しく話すと、理解を得やすいことを押さえる。</p> |

活動の工夫2 意見文の構成と表現のモデルを示す

第1回

(私・僕)は、()が好きです。

理由は2つあります。

1つ目は、()からです。

2つ目は、()からです。

だから、(私・僕)は、()が好きです。

第4回

(私・僕)は、()に(賛成・反対)だ。

理由は2つある。

第1に、(根拠)からだ。

第2に、(根拠)からだ。

一方で、(反対意見)

けれども、(反対意見に対する反論)

したがって、(主張)

活動の工夫3 意見文に適した語彙や表現に修正する

事柄間の関係を表すために、単文を複文に直す

| 活動の展開 | 活動時の表現 | ○教材 ◇支援 △留意点 |
|-----------------------------------|--|--|
| <p>指摘を受け、意見文にふさわしい語彙や表現に修正する。</p> | <p>T:理由をいう時、どう言うといいですか？(ア)</p> <p>T:「同じ」の違う言い方はわかりますか。(イ)</p> <p>T:「平等」は全ての人が同じという時によく使います。(ウ)</p> <p>T:「冬服は高いです。お母さんは困ります」を1つの文にするには、どうしたらいいですか？ (板書:高いです)「~ので/~から」を使いますね。(エ)</p> <p>T:辞書やタブレットで意味を確認してみましょう。(オ)</p> | <p>◇理由を言う表現「~から」が使えない生徒には指摘する。(ア)</p> <p>◇生徒から表現やことばが出ない時は指導者が提示する。(イ)</p> <p>◇新しいことばの用法を説明する。(ウ)</p> <p>◇事柄間の関係を示すために単文を複文に直す。適切な接続助詞を示す。(エ)</p> <p>◇母語の力が高い生徒には、母語で言葉の意味を確認させる。(オ)</p> |

活動の工夫4 意見と根拠がわかる

| 活動の展開 | 活動時の表現 | ○教材 ◇支援 △留意点 |
|----------------|---|--|
| 意見文の理由と根拠がわかる。 | <p>T:では、もう一度言ってください。 S:僕は、制服に反対です…。</p> <p>T:いいですね。Sさんの文には、 <u>理由の部分</u>と、<u>理由の説明の部分</u>があります。 理由に下線__、理由の説明に波線__を引いてください。</p> <p>理由に詳しい説明があるとよくわかりますね。この詳しい説明の部分を「根拠」と言います。「根拠」はよく使うことばなので、覚えてください。</p> | <p>◇板書</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>僕は、制服に反対です。← 理由は2つあります。<u>第1に、制服は高いからです。冬服は高いので、経済的な負担が大きい</u>です。<u>第2に、制服は衛生的ではありません。毎日洗えないので、汚れても着ています。</u>← したがって、僕は制服に反対です。←</p> </div> |

活動の工夫5 事実と意見がわかる

| 活動の展開 | 活動時の表現 | ○教材 ◇支援 △留意点 |
|---|--|---|
| <p>2 表やグラフからわかることを言う。</p> <p>・自由に話したことの中に、事実と意見があることがわかる。</p> | <p>T:今、みんなが言ってくれたことを黒板に書いたの、見てください。この中で、アンケートからわかった「事実」と、みんなが考えた「意見」を分けてみます。</p> <p>S:「ボランティアを始める方法がわからない人が20人いる」は事実です。「どうやって始めるか教えてあげると良いと思う」は「意見」です。</p> | <p>◇生徒が話したことに、事実と意見があることに気付かせる。</p> |
| <p>4 ノートに意見文を書く。</p> <p>・指示を理解する。</p> | <p>T:では、次にボランティア活動について、意見文を書きます。初めに、グラフや表からわかった事実を書きます。次に、それに対する自分の考えを書きます。</p> | <p>◇黒板に構成例を示し、参考にするように促す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートからわかったこと(事実) <li style="padding-left: 20px;">～から、～がわかる。 <li style="padding-left: 20px;">～が一番多い(少ない) ・アンケートから考えたこと(意見) <li style="padding-left: 20px;">～が必要だ </div> |

活動の工夫6 反対意見を想定する

| 活動の展開 | 活動時の表現 | ○教材 ◇支援 △留意点 |
|---|---|---|
| <p>5 反対意見も紹介して、文を書く。</p> <p>・反対意見を挿入するための表現を知る。</p> | <p>T: SNSについては、SIさんは賛成ですが、今回は、書いたことについての反対意見も入れてみようと思います。例えば、SIさんの文のここに「一方で、SNSにはたくさんの情報を集めることができるという利点(よいところ)もある」を入れてみます。SIさんは、賛成のままでいいですか？</p> <p>SI: でも、SNSで集める情報は自分の好きなことばかりだ。</p> <p>T: いいですね。</p> <p>意見文なので、ここでは「でも」の代わりに「けれども」を使ってみましょう。</p> | <p>◇黒板に構成モデルを示す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>(私・僕)は、()に(賛成・反対)だ。 理由は2つある。 第1に、()からだ。 根拠 第2に、()からだ。 根拠 一方で、反対意見 けれども、反対意見に対する反論 したがって、主張</p> </div> |

教材の工夫

| | | |
|------|----------|-----------------------|
| 授業用1 | ボランティア活動 | 福祉 表やグラフを読んで、意見を言う |
|------|----------|-----------------------|

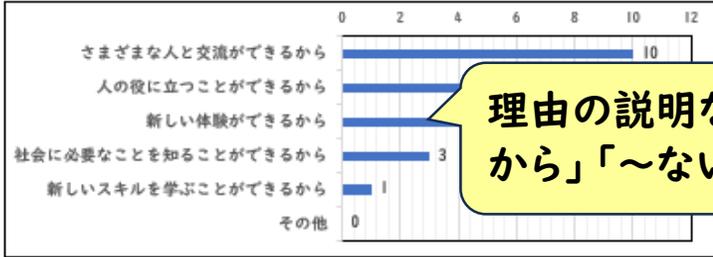
マリアさんのクラスでは、ボランティア活動についてアンケートの質問と結果です。(マリアさんの)

【1】あなたは、最近1年間でボランティア活動を

| | |
|----------------|-----|
| ボランティア活動をした | 15人 |
| ボランティア活動をしていない | 20人 |

「ボランティア活動をした」人は、【2】に答えてください。

【2】あなたがボランティア活動をした理由はなんですか。(複数回答可)

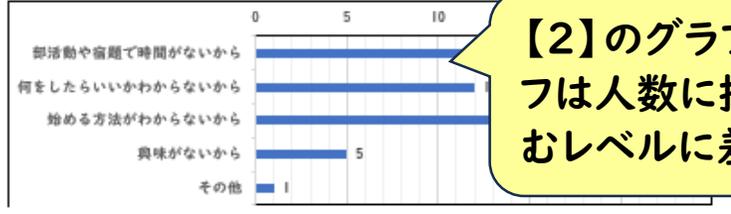


「ボランティア活動をしていない」人は、【3】 【4】に答えてください。

【3】あなたはボランティア活動してみたいですか。

| | | | |
|----|-----|-----|----|
| はい | 15人 | いいえ | 5人 |
|----|-----|-----|----|

【4】あなたがボランティア活動をしなかった理由は何ですか。(複数回答可)



グラフや表を読む活動では、公開されている統計資料を使うことが多いが、情報量が多かったり、語彙が難しすぎる場合は、自作することも考えられる。

理由の説明なので、文末表現を「～できるから」「～ないから」に揃えている。

【2】のグラフは人数の多い順、【4】のグラフは人数に拘らない順で並べ、グラフを読むレベルに差を付けている。

| | | |
|------|----------------------------|----|
| 授業用2 | オーストラリア 子どもは SNS を使ってはいけない | 名前 |
|------|----------------------------|----|

NHK やさしいことばニュース 2025年12月13日

オーストラリアで、10日、子どもの SNS の利用についての法律が始まりました。16歳になっていない子どもは SNS を使ってはいけない、という法律です。

SNS には、子どもによくない写真や動画などのコンテンツがあります。法律で、危険から子どもを守ろうとしています。使ってはいけないのは、Facebook や Instagram、TikTok や X など 10 の SNS です。

会社は、子どもが利用できないようにします。法律に違反すると、いちばん多くて4950ドルの罰金がかかります。親は子どもを教える責任があります。

時事問題を取り上げる場合、日本語の力を考慮して、NHKやさしいことばニュースや、子ども新聞などを使うことが多い。

授業では字数の指摘をしていないので、原稿用紙を使う必要はないが、字数の目安を確認したいときには、原稿用紙を使うこともある。国語の授業や、入試対策の場合は、縦書き原稿用紙を使う。